

人形劇団クラルテ

# 11ぴきのねこ

【原作／馬場のばる（こぐま社刊）】



## 4人で演じる人形劇『11ぴきのねこ』

「あ～腹へったなあー」いつもお腹を空かせている11ぴきのねこたち。小さな魚をじゃんけんして分け合いますが、「足りない」「大きな魚がたべた～い」そこで筏(いかだ)を作って大きな魚を探すため湖へ！捕まえようとするものの跳ねたりぶつかってきたり…。ねこたちはなんとか逃げのびた島で「♪ねんねこさっしゃりま～せ」と大きな魚が歌うのを聞くのでした。さて、大きな魚は… ねこたちは…

●主な対象 乳幼児～小学校低学年の親子 ●

(上演時間 約45分)

12月8日(日) ① pm 1:30 ② pm 4:00

※開場  
20分前

レスポアール久山 (久山町文化センター・久山町民図書館)

後援：宗像市教育委員会・福津市教育委員会・古賀市教育委員会・新宮町教育委員会

子ども劇場は会員制です。鑑賞するためには会費が必要になります。入会を希望される方、この作品のみの鑑賞を希望される方は、お近くの子ども劇場にお問い合わせください。  
鑑賞例会当日、事務局は閉まっています。裏面にある当日連絡先をご覧ください。

## 演出のことば

【始まりの物語を新たな挑戦で】 奥洞昇

数々の11ぴきのねこシリーズをホール公演作品として上演してきたクラルテが、ついに始まりの物語『11ぴきのねこ』を人形劇化。そしてより多様な空間で上演するため、4人で演じる新たな挑戦で、11ぴきを4人で!?

『11ぴきのねこ』の、失敗を肯定するたくましさと優しさに溢れる眼差しを通して“元気の出る”人形劇をお届けします。



# わくわくどきどき 心を動かす舞台との出会い

子ども劇場は、すぐれた生の舞台の鑑賞と自主的な体験活動を二本の柱に、1966年に福岡で誕生し全国各地に広がっています。

生の舞台を観ることは、映画やTVなどにはない熱量を感じ心が動かされます。登場人物に自分の気持ちを重ね、たくさん想像をめぐらせる豊かな時間。そんな体験を親子や仲間で共有し、語り合うことが心の栄養になります。また、様々な作品を観ることで多様な価値観に出会い、想像力が養われ、思いやりや優しさが育まれます。

# 子ども劇場会員募集中！！

## 活動內容

- 鑑賞例会活動  
(舞台鑑賞、劇団との交流など)
  - 体験活動(キャンプ、まつりなど)
  - 乳幼児活動(子育てサロンなど)
  - 表現活動(劇あそびなど)
  - 他、子どものことやちょっとした疑問をおしゃべりする場もつくっています。

會費

- ◆4才以上 1,400円/月
  - ◆1~3才 500円/月

※登録料300円(0才~大人)

(入会時のみ)

※会費は舞台鑑賞や、会の運営のために使われます。

鑑賞例会当日の問合せ先 070-8415-5310

お近くの子ども劇場に  
お問い合わせください

むなかた子ども劇場 ☎ 0940-62-5344  
munakata\_kodomo@yahoo.co.jp

お問い合わせください

福間津屋崎子ども劇場 ☎ 0940-52-0802  
ftkodomo@crux.ocn.ne.jp

原脚	馬場のぼる(こぐま社刊)
作色	東口次登
演出	奥洞昇
美音	西島加寿子
音樂	茨木新平
マジック監修	太田ひろし(OHオフィス)
制作	隅田芳郎・中山美津子
写真	田嶋哲
宣伝	山口良太
デザイン	

人形劇団クラルテ

1948年 人形劇団クラルテは、第二次世界大戦後の大阪の焼け跡から生まれ、今年創立76年を迎えました。LA CLARTÉ(クラルテ)は、フランス語で“光”という意味です。たとえささやかなものであっても、明るい文化の火を灯し続けたいという思いは、創立当初から変わることはありません。

人形劇団クラルテは、子どもから大人まで楽しめる人形劇をつくり、上演しています。

次の例会（2025年）



# 「いろはにこんぺいとう」

劇団風の子中部

2月23日(日)・24日(祝)・25日(火)



福岡県合同  
「オッペルと象」  
人形劇団ブーク

3月14日(金) 福岡会場  
3月15日(土) 筑紫野会場  
3月16日(日) 北九州会場